

平成26年度当初予算 重点事業

学校環境 杵築中学校改築事業
8億7,131万円

文化財に配慮しながら、杵築中学校校舎の建設に着手する予定です。同時に旧体育館の基礎杭の撤去工事も実施します。

(市民1人当たり約28,013円)

農業振興 世界農業遺産活用推進事業
750万円

各庁舎のロビー等を活用したブースの設置や、フォトコンテストを行い、市内外へアピールしていきます。

(市民1人当たり約241円)

住環境 住宅リフォーム助成事業
1,000万円

個人住宅の安全性や居住性を向上させ、住みよい住環境づくりのためのリフォーム費用を助成します。

(市民1人当たり約323円)

子どもの福祉 子育て世帯臨時特別給付金給付費
3,941万円

消費税アップに伴う子育て世帯の家計への負担を減らし、消費の下支えを図るために、対象となる児童一人につき10,000円を支給します。

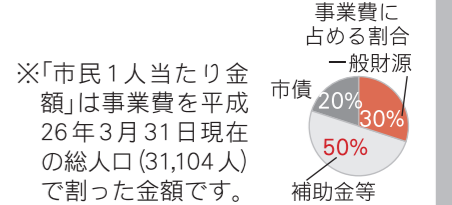
(市民1人当たり約1,267円)

防災対策 地震津波等被害防止対策緊急事業
892万円

災害時に避難者へ提供する段ボールベッド・寝袋等を計画的に備蓄していきます。

(市民1人当たり約287円)

●一般財源・市税・地方譲与税・地方消費税交付金・地方交付税など
●補助金等・国庫支出金・県支出金・分担金など



学校環境 地産地消まるごと杵築の日実施事業
75万円

各学期に一度、給食に地元食材を使った「まるごと杵築の日」を設け、地産地消を進めます。

(市民1人当たり約24円)

畜産振興 肉用牛・乳用牛優良雌牛自家保留支援事業
341万円

血統に優れた優良雌牛を自家保留することで、子牛の生産性、市場性の向上を目指し、畜産経営の安定を図ります。

(市民1人当たり約116円)

道路整備 社会資本整備総合交付金事業
3億9,965万円

錦江橋の老朽化に伴い、架け替え工事を行います。横断一号線、本町田平線など主要路線を整備します。

(市民1人当たり約7,476円)

子どもの福祉 こども園整備事業
1億1,750万円

立石保育園を幼稚園機能を備えたこども園として整備するための園舎建設費用を補助します。

(市民1人当たり約3,778円)

防災対策 防災システム整備事業
6億7,956万円

市のケーブルテレビ網を活用し「屋外スピーカー」の設置と、「防災ラジオ」の取り付けを行い、緊急災害情報等の伝達を行います。

【屋外スピーカーとは】
地震発生による津波の危険性を、海岸にいる人や海岸付近に居住している人、浸水の恐れのある地域に向けて屋外から呼びかけます。

【防災ラジオとは】
津波や大雨による災害の危険性を屋外から呼びかけても聞き取れないこともあるため、屋内に防災ラジオを取り付け、建物の中から危険を呼びかけます。

(市民1人当たり約21,848円)

過疎対策 定住促進対策事業
2,080万円

居住用住宅を取得した人や子育て世代の転入者などに対して定住促進補助金を交付し、杵築市での定住促進を図ります。

(市民1人当たり約669円)

社会教育 市立図書館改築事業
1億4,418万円

現図書館は築36年を経て老朽化し、本来の図書館機能も十分に果たしていないため、新たに図書館を建設します。(複数年にかけて計画)

(市民1人当たり約4,636円)

漁業振興 沿岸漁場基盤整備事業
5,800万円

海底清掃を行い海底堆積物を除去し、増殖礁を設置して水産資源の増加を図ります。

(市民1人当たり約1,865円)

道路整備 道路新設改良事業
9,820万円

市道の改良工事を行います。(大左右線、大左右跨線橋、天堤線、重永吉野渡線、瀬口松尾線、御屋敷線、中津屋小平線)

(市民1人当たり約3,157円)

健康づくり 予防接種事業
7,153万円

おたふくかぜや水痘、小児インフルエンザ、成人の風しん予防接種について引き続き助成し、感染症による重篤化を防ぎます。

(市民1人当たり約2,300円)

福祉推進 臨時福祉給付金支給事業
1億6,000万円

消費税率の引き上げに伴い、一定の所得に満たない方々への負担を考慮し、暫定的・臨時的な措置として支給します。

(市民1人当たり約5,144円)

過疎対策 コミュニティバス運行事業
3,219万円

コミュニティバス(市内循環コース、杵築コース、山香コース、大田コース)を運行し、交通弱者等の利便性を高めます。

(市民1人当たり約1,035円)

社会教育 地区公民館改築事業
2,660万円

八坂地区公民館を移転・改築します。平成26年度は用地取得と公民館の設計を行い、平成27年度に改築工事を行います。

(市民1人当たり約855円)

学校環境 各種支援教員等配置事業
8,643万円

小学校に少人数指導等支援教員、複式支援教員、特別支援教育支援員を配置します。また、各中学校には支援が必要な教科の指導を行う中学校少人数指導等支援教員を、情報活用実践力向上研究指定校ではICT支援員を配置します。これらの各種支援教員等の増員により、学習指導及び生徒指導体制の充実に努めます。

(市民1人当たり約2,001円)

農業振興 新農地保全センター整備事業
6,638万円

旧スカヤ跡の土地・建物を購入し、農業委員会事務局・杵築市土地改良区の事務所が入る新農地保全センターとして整備するものです。

(市民1人当たり約2,134円)

健康づくり 各種がん検診事業
5,649万円

がん検診を受けることでがんの早期発見・早期治療につながります。がん検診の費用の約8割を補助し、受診しやすい検診体制を目指します。

(市民1人当たり約1,816円)

高齢者福祉 在宅医療連携拠点体制整備事業
454万円

市民が地域において安心して医療や介護を受けることができる仕組みづくりを進めるため、医療の将来像や連携と機能分担のあり方について検討を進めます。

(市民1人当たり約146円)

過疎対策 杵築市市民提案型まちづくり事業
1,000万円

元気で活力ある協働のまちづくりを推進することを目的に、市民団体が実施する事業を支援します。

(市民1人当たり約322円)

社会教育 佐野家主屋修復事業
6,109万円

藩医佐野家の主屋の保存改修工事を実施します。

(市民1人当たり約1,964円)

農業振興 新規就農総合支援事業
3,015万円

地域農業マスタープランに位置づけられた、原則45歳未満の独立・自営の新規就農者に対して年間150万円を給付し、若年者の就農を図ります。

(市民1人当たり約969円)

農業振興 新規就農総合支援事業
3,015万円

地域農業マスタープランに位置づけられた、原則45歳未満の独立・自営の新規就農者に対して年間150万円を給付し、若年者の就農を図ります。

(市民1人当たり約969円)

健康づくり 妊婦・乳幼児健診事業
2,446万円

妊娠・出産・育児における連続性を持った、きめ細やかな支援の強化を目指します。

(市民1人当たり約844円)

高齢者福祉 在宅医療連携拠点体制整備事業
454万円

市民が地域において安心して医療や介護を受けることができる仕組みづくりを進めるため、医療の将来像や連携と機能分担のあり方について検討を進めます。

(市民1人当たり約146円)

【問】 杵築市役所(☎0978-62-3131)
【財政課】 予算・財政状況・市債・財務報告
【秘書政策課】 市政方針・主要事業の執行管理

学校環境 小学校施設耐震等改修事業
3億9,515万円

八坂小学校校舎の大規模改修、豊洋小学校特別棟・上小学校体育館の耐震改修と東山香・山浦・向野小学校の体育館の吊り天井の撤去工事に係る設計を委託します。

(市民1人当たり約12,704円)

農業振興 有害鳥獣対策事業
3,177万円

農林産物への被害を防ぐため、イノシシやシカなど有害鳥獣の防護柵設置や捕獲に対し助成します。

(市民1人当たり約1,021円)

健康づくり 健康福祉センター改修事業
3,175万円

老朽化が懸念される屋根付き広場の耐震補強工事と併せて、事務室、会議室、休憩所、トイレ、駐車場の整備を行います。

(市民1人当たり約1,021円)

子どもの福祉 病児・病後児保育事業
490万円

お子さんが発熱などで体調が悪く、保護者がどうしても家庭で看ることができない場合、山香病院内の施設で保育をします。

(市民1人当たり約158円)

地域振興 杵築市ど〜んと商品券事業
1,150万円

地元での購買力向上により地域経済を活性化させるため、商工会が発行する「ど〜んと商品券」のプレミアム分(10%)とそれに係る事務経費を補助します。

(市民1人当たり約370円)

※数値は広報誌用に端数を処理しているため、合計などに差が出る場合があります。